



インターネットと人権問題



インターネットは、パソコンやスマートフォンなどを通じて、いつでも人とやり取りができたり、すぐに情報を発信・収集できたりする便利なツールです。しかし、使い方を間違えると人を傷つける「凶器」になります。

近年、誹謗中傷やプライバシーを侵害する書き込みが増えており、インターネット上の人権侵害は、とても身近で深刻な社会問題です。

身近に起きているトラブルの事例

- 無料通信アプリでの仲間外れや誹謗中傷
無料通信アプリのグループから外されたり、ネット上に悪口を書かれ、拡散されたりした。
- SNSなどでの誹謗中傷による損害賠償請求
著名人の悪口をネット上で拡散したら、同じような投稿が広がった。虚偽の投稿によって名誉を傷つけられたとして、損害賠償を請求された。
- 特定の国の出身の人々を排斥する差別的な投稿(ネットヘイト)
特定の外国人に対するヘイトスピーチが動画共有サイトに投稿され、コメント欄に差別的書き込みがあふれた。

ネット被害から自分を守るため&相手を傷つけないために

- ▶ 自分は軽い気持ちでも、相手を傷つける可能性があることを理解し、よく考えてから発信しましょう
- ▶ 許可なく他人の写真や動画、個人情報を投稿したり、書き込みを他の場所に転載したりしないようにしましょう

ネット上の書き込み、情報発信には責任が伴います。正しい意識を身につけ、発言や投稿をシェアする前に、誰かを傷つけたり自分の身を危険にさらしたりする可能性がないか、注意深く考えましょう。



法務省HP

みやま市人権啓発講演会

「インターネット社会と人権 ～ネットに潜む危険なワナ～」

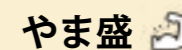
- 日時 12/10(日)14:00～15:45(開場13:30～)
- 場所 山川市民センター

インターネット上で中傷被害の経験を持つスマイリーキクチさんが、自身の経験をもとに人権とインターネットの特性について講演します。



スマイリーキクチさん

～みやま市に貢献し、みやま市を盛り上げる山門高校～



地域に頼りにされる高校に!!

地域との関わりの中で、地域を支える「人財」を育てる

防災キャンプを実施しました

「みやま市の防災について考える」というテーマで行った探究活動の二環として、「防災キャンプ」を実施しました。

非常食体験やケース会議、夜の体育館体験、宿泊体験などを行いました。ケース会議では3つのグループに分かれ、それぞれ体育館のレイアウトを考え、お互いに意見を出し合いました。

- 「体育館のレイアウト」で出た意見
- ・高齢者はトイレに近い方がよいのではないか
 - ・乳幼児は夜泣きなどのために入口に近い方がよいのではないか
 - ・ステージ上は子どもが遊ぶスペースにした方がよいのではないか
 - ・窓際や端は動線確保と風通しを良くするため通路として空けた方がよいのではないか など

地域の方が少しでも安心して山門高校に避難できるよう、現在「山門高校版防災リーフレット」を作成しています。

今後も山門高校では、地域に根付いた教育活動を行っていきます。



山門高校 ホームページ



体育館レイアウトを発表



夜の体育館の暗闇を体験

農業 北原 歩成さん

山川町でミカン栽培に携わっている北原歩成さん。高校卒業後、就職して20年間大分県に住んでいたが、祖父の代から続くミカン農家を継ぎたいという思いから、今年の8月に地元に戻った。

「前の職場でも『山川みかん』は好評でした。地元に戻ってからは父や先輩、JAの指導員さんに教わりながらミカン栽培について勉強しています」

第2の人生への決断

当初は定年まで働いてからミカン農家を継ぐつもりだったという。しかし、子どもがまだ小さく、父が元気なうちに山川に戻りたいの思いから、第2の人生をスタートする決断をした。

「より多くの栄養を果実に届けるための摘果や消毒の加減が難しいですが、親から3年は作業の流れを勉強しろと言われました。まずは経験を重ねていきたいです」

JAの青年部にも所属している北原さん。就農したばかりでも仲間が温かく迎えてくれて、勉強会などにも足を運んでいる。「80歳を超えても元気に作業している先輩もいます。1日でも早く色つや、糖度が良い『山川みかん』を作れるように頑張りたいです」

ミカン栽培でも進む機械化

北原さんがミカン栽培を始めて感じたことは選果作業の機械化。選果場にある機械は、今年さらに最新のものが導入され、作業がとても楽になったとのこと。

「子どもの頃は、家で一つ一つ大きさを傷などをチェックしていましたが、今は自動的に選別してくれました。技術の進歩を感じました」

「一人前のミカン農家を目指して」



きたはら ふみなり
早く一人前のミカン農家になりたいです。おいしい山川みかんをぜひ食べてください。

【趣味】ゴルフ
【みやま市にひとこと】食べ物がおいしくて、交通の便が整っていると思います。

みやま文芸

高田町句会

- 雲一つなき中天の後の月 岩屋 清美
- 朝空の映ゆる川面に鴨の声 板橋 寿
- 雌伏などもう無き齡温め酒 鹿子生 憲二
- 花卉の全て開きし秋の蘭 紙田 幻草
- 待ちかねし雨の到来秋野菜 猿渡 洋子
- 秋の日縁に色映え蘭一花 野田 憲二
- 杜鵑草活けて番茶の古茶碗 野田 岳比古
- 爽涼をくぐる花嫁舟御門 西山 ワカ子
- 秋時雨濡らすほどなき六地藏 松尾 光恵



※俳句・短歌は市内の団体から提供いただいたものを順次掲載しています。